

# Dell SafeData

## Netskope Secure Web Gateway

ユーザー、場所、デバイスを問わずクラウド サービス、アプリケーション、Web サイト、データを保護する、クラウドによるクラウドのための次世代Webセキュリティ。

### 簡単な特長紹介

- データ、アクティビティ、コンテキストなど、Webトラフィックとアプリケーションに対するきめ細かなポリシー制御
- ユーザー主導によるアプリケーションとクラウドサービスの導入に関するリスクベースのコーチングアラート
- クラウドのパフォーマンスとスケールでユーザー、デバイス、または場所を調査
- 管理対象および管理対象外のアプリケーションとWebトラフィックに対するデータロス防止
- マルウェアと高度な脅威に対する防御、サンドボックス化、40を超える脅威インテリジェンスフィード
- SWG、CASB、DLPの各機能に対する一貫したポリシー制御を備える単一のクラウドコンソール
- Federal Risk and Authorization Management Program (FedRAMP)の要件を満たし、FedRAMP認証を取得したセキュリティクラウドプラットフォーム
- SASEベースのTIC 3.0ソリューションで連邦政府のトランスフォーメーションを支援

### 製品の概要

現在、平均的な組織では1,295個を超えるアプリケーションとクラウド サービスが使用されています。そのうちの95%超はITの管理権限がない状態で、管理されていません\*\*\*。セキュアなWebゲートウェイは、WebリクエストのURLフィルタリングという従来の機能を果たすだけでなく、数千のアプリケーションとクラウド サービスのアプリケーションAPIトラフィックをデコードして、コンテンツとコンテキストを理解、保護する必要があります。インラインWebセキュリティの導入では、暗号化されたWebトラフィックを検査し、リモート オフィスやモバイル ユーザー向けにグローバルに分散されたクラウド アクセスを使用してクラウドでスケールアップするためのオンデマンド クラウド パフォーマンスも必要です。

クラウドとモビリティによって推進されるデジタル トランスフォーメーションは継続的に進化していて、Netskope Cloud Confidence Index\*では、Webゲートウェイトラフィックの85%がアプリケーションとクラウド サービスを通じて特定されています。また、Webトラフィックの83%は暗号化されていて\*\*、管理対象および管理対象外のアプリケーション、クラウド サービス、Webトラフィックについて、データ漏洩と脅威エントリーの死角が新たに生じています。

Netskopeの次世代SWGは、ユーザー、場所、デバイスを問わずマルウェア防止、高度な脅威の検出、カテゴリ別のフィルタリング、データ保護、アプリケーション使用の制御を行う、クラウドベースのWebセキュリティソリューションです。このソリューションは、業界をリードするCASB、SWG、DLPを一般的なポリシー制御に統合し、カスタムレポート作成機能とアドホック クエリ用の豊富なメタデータを提供します。

## 製品の主な特長

### Secure Access Services Edge (SASE)

Secure Access Services Edge (SASE)アーキテクチャでは、ユーザーとデバイスを識別し、ポリシーベースのセキュリティ制御を適用して、適切なアプリケーションまたはデータへの安全なアクセスを提供できます。これらの機能は、あらゆるデバイスからのアクセスを受け付けながらSaaS、Web、IaaSの各環境を把握して保護するよう構築された、Netskopeのクラウドネイティブ セキュリティ プラットフォームの基盤に直接連携しています。CASB、SWG、プライベート アクセスなど、すべてのSASEサービスに対して単一のアーキテクチャと統合ポリシーを使用し、あらゆる操作が単一のコンソールから実行されます。

### モニタリングと評価

数千の管理対象および管理対象外のアプリケーションとクラウド サービス、さらにWebトラフィックをインラインで可視化し、SWG+CASB+DLPの重要な機能を1つの次世代SWGプラットフォームに統合します。

### クラウド アプリケーションの制御

事業部門やユーザーが主導するアプリケーションなど、数千ものクラウド アプリケーションをリアルタイムできめ細かく制御できます。そのため、不正を阻止し、正当な操作を安全に有効にすることができます。

### 許容可能な使用

従来型のWebフィルタリングをカバーするURLカテゴリー、カスタム カテゴリー、新しいサイトの動的なページ評価の組み合わせを、包括的なクラウド アプリケーション使用評価、およびクラウドとWebの両方を対象とする許容可能な使用ポリシーと統合します。

### 脅威からの保護

クラウド アプリケーション インスタンスの認識、実行前のスクリプト分析とマクロ分析、機械学習の異常検出など、高度な防御機能を使用して、マルウェアや高度な脅威から保護します。

### 場所にかかわらずデータを保護

あらゆる場所のデータを追跡および保護し、正確な一致や類似度マッチングによるフィンガープリントなどの高度な機能で、正確かつ精密な検査を確実に実施します。

### インターネットへの直接接続に対応

低レイテンシーと高容量の点で最適化されたNewEdgeアクセスを利用し、コストのかかるバックホールを排除してリモートのオフィスおよびユーザーのパフォーマンスを向上させます。IPsecおよびGREトンネルで、リモート オフィス向け、さらにリモート ユーザーおよびモバイル ユーザー向けにインターネットへの直接アクセスを提供します。

セキュリティ体制の強化に役立つSafeData製品については、担当のDellエンドポイント セキュリティ スペシャリスト ([endpointsecurity@dell.com](mailto:endpointsecurity@dell.com))までお問い合わせください

#### 情報元

\* Netskope Threat Research Labs (2019年)

\*\* Google HTTPS暗号化の透明性レポート (2019年9月)

\*\*\* クラウド セキュリティレポート (2019年)、Cybersecurity Insiders